

第27期第4回常任理事会議事録

日 時：1993年2月3日

13時30分～20時40分（途中評議員会のため中断）

場 所：気象庁内気象学会事務局

出席者：浅井、岩崎、大西、小倉、木田、関口、竹内、中井、中村、新田、松野、以上11名

議 事：

1. 第27期第3回常任理事会議事録の確認
原案どおり承認。

2. 各委員会からの報告及び審議

庶務…最近一年間の会員の入・退会状況を報告。

会計…1992年12月収支計算報告。

1993年度会費納入は順調。気象研究ノートの発行数が予算よりも少なくなる見込みのため、収入・支出とも予算より500万円程度の減。

天気…1月号の内容及び2月号、3月号の予定を報告。

1993年の印刷業者を選定するため、入札を行った。4社が応札。

電子出版に変更したため、ほぼ前年並の価格。

集誌…71巻1号の内容の報告（14編）。

現在受注している業者に関して、著者校正の期間が十分に取れないケースがあるなどの問題が指摘され、次回の入札時には仕様書に校正する条件を加える必要があることを理事会として確認。

気象研究ノート…第177号を1月発行。第178号を印刷中。

ノートの著作権が学会に属する旨の公示を「天気」で行い、第179号からノートにもそのことを明記する。

教育と普及…地球惑星科学関連学会での他学会との共催シンポジウムについて、「生物圏から大気圏への物質の移動と、その大気中でのふるまい」の開催が決定された。

国際学术交流…下半期の助成申請は締切後に1件の追加があった。特別に審査を行う。

3. 会員の新規加入等について

個人21名の入会を承認。個人129名、団体1の退会の報告。この中には2年間会費未納者44名が含まれる。

4. 堀内基金奨励賞候補者推薦委員について

松野担当理事から推薦のあった4名の委員を承認。

5. インドの研究者からのIAMAP出席旅費補助の要望について

審議の結果、同種の要望が多数あることが予想されるため、学会として財政的援助を行うことは困難との結論に達した。学术交流担当の関口理事から返書を出す。

6. 理事体制の見直しに関する定款等の改正案について

木田理事の提出した原案について審議。

改正は必要最小限にとどめるため、定款第14条、第19条及び細則第7条の改正のみとする。選挙で選出される理事、推薦による理事、総会の議決と選挙の関係等について議論。

これを受けて木田理事が再度改正案を作成し、文部省との協議を行い、次回の常任理事会で最終案を決定、「天気」3月号に掲載する。